

5 月 8 日 : ベトナム株は一か月ぶりの上昇幅に

VN 指数は資金流入が強まり、一か月ぶりの上昇幅となった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.26% 高の 1,053.44 ポイントで取引を終えた。

流動性も改善した。出来高は 6.55 億株、売買代金は 10.8 兆ドンだった。前日比でそれぞれ 20%、16% 高となった。

流動性は大きくは改善していないが、10 兆ドンを超えての推移は過去二週間の 8-9 兆ドンと比べて非常にポジティブである。

取引開始直後から買いが入り、次第に幅広い銘柄に広がっていった。セクター別では、25 セクター中の 19 セクターが上昇した。

証券、銀行、その他金融、鉱業、石油、農業、プラスチック、飲食料品、公益などがすべて 1% 以上の上昇となった。

VN30 指数採用銘柄では、26 銘柄が上昇、2 銘柄が下落した。

ベトコムバンク (VCB) は 3.6% 高となり、指数に 3.8% ほど寄与した。その他、BIDV (BID) とビナミルク (VNM) の上昇も指数を押し上げた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.5% 高の 210.92 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1.14 億株、売買代金は 1.4 兆ドンだった。

ロンベト証券のアナリストは、上昇局面で売り圧力が高まることを警戒している。

外国人投資家は売り越しだったが、ホーチミン市場で 130 億ドンのみの売り越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。